

JDF(日本障害フォーラム)緊急幹事会開催 「東北関東大震災被災障害者総合支援本部」を設置



【本部長】 小川榮一 (JDF 代表)

【副本部長】 各団体代表者

【事務総長】 藤井克徳 (JDF 幹事会議長)

- 総務・渉外担当責任者：森祐司 (JDF 政策委員長)
- 情報収集・発信担当責任者：久松三二 (ろうあ連盟)
- 団体・人員コーディネート担当責任者：尾上浩二 (JDF 条約委員長)
- 財務担当責任者：大久保常明 (JDF 幹事会副議長)
- 事務局：湯沢/原田 (JDF 事務局)

各団体とのネットワークコーディネートの役割、障害者への支援体制、对外窓口 (対政府や海外国際機関・団体への支援の働きかけなど) を担います。今回は被害地域が広域で被害も甚大であることから長期的な取組みが必至となり JDF の支援本部設置は被災障害者と家族にとって大きな拠り所となります。

東日本大震災被災障害者を名古屋の障害者施設が受け入れ

18 日、宮城県より AJU 自立の家の先遣隊が無事帰還し、同時に被災障害者 1 名を緊急避難で受け入れました。その模様は地元 CBC のニュース、中日新聞でも取り上げられています。(18 日、19 日の中日新聞報道)



AJU では、地震発生直後からスタッフが現地入りし支援を開始。週明けから支援物資を持って再び現地入りし、現地の生活介助に当たります。

3月19日 理事会開催



— 「災害義援金」「100 万人署名」「家族支援事業」「NPO 設立」の懸案事項を審議—

- 会議冒頭、全員で黙祷… 「義援金」は各家族会単位でまとめ、振り込みは「愛知県名古屋市〇〇家族会」と記入することを申し合わせた。
- 100 万人署名は当日も 834 筆が寄せられ 1 万筆を達成！ 街頭宣伝は延期したが署名活動については「相互に学び合い、励まし合い」継続して取り組んでいくこと
- 家族支援事業は当面は現状体制を継続。「面会日設定」「相談体制」については「相談室の移転問題」や「名古屋市の動向」を踏まえ、最良の方策を摸索していくこと
- NPO 法人移行後も各家族会代表者会議 (各 2 名) を開催し意見反映に努めること

「みんなねっと」の「災害義援金」を家族会の仲間に呼びかけましょう！
4月23日の川崎理事長講演を成功させよう！

